

「よかあんびゃ」

私の毎日の活動は、小学校の授業に入り、子どもたちの学習のサポートをすることです。…という名目で実は授業をちゃっかり聴いています。(笑)

漢字の成り立ちや書き順など、すっかり忘れていたことを思い出し、実はこっそり子どもたちと共に学んでいます。子どもたちが辞書を引いて言葉の意味を調べる作業は、特に好きです。学生の頃は『辞書を引くのは面倒くさいな』と思っていたのですが、今更になって自分の語力のなさを実感するためか、言葉の意味を調べることに苦痛を感じません。

さて、小学校の授業。ある子どもが『塩梅（あんばい）』を調べていました。【料理の味加減、物事や体の具合】という意味で、『いいあんばい』や『体のあんばいを尋ねる』などと使うことができます。ふと、私の頭に浮かんだのは祖父母の顔でした。

大崎に来た当初、よく電話をかけてきては「あんびゃはどぎゃんかい？（どんな様子かい？）」と少ししわがれた、でも温かな声で尋ねてくれました。「よかあんびゃよ。みんなようしてやらすけん。（いい感じだよ。みんな良くしてくれるから）」と返事をして、大崎のことをいろいろと話していました。…が、今となっては、めっきり電話が来なくなりました。「ぬしゃ強かけん、しんぴゃはしとらん。（あなたは強いから、心配はしていないよ）」と心なしか聞こえてきそうですが、この文章を書いていると、なんだか祖父母の声が恋しくなっていました。

『無沙汰は無事の便り』とはよく言いますが、今夜あたり祖父母に電話してみようかな…と思います。「じいちゃん、ばあちゃん、あんびゃはどぎゃんね？」と様子を案じつつ、実は「あんたのあんびゃはどぎゃんかい？」が聴きたいのかもしれない。

思い浮かべてみてください。あなたの声を待っている人はいませんか？

あなたの大切な人が『あんびゃ』を尋ねてきたら、『ああ、ちょっぴりさみしかったのだろうな』と思ってくださいね。
(地域おこし協力隊 河瀬史奈)



ちょこっとクイズ

飯福寺の仁王像。
片形(うんぎょう)と
いいます。この片
形の身長は何cm
でしょうか？

答えは来月号で！



2016年3大NEWS



子どもたちと関わったこと



大崎町に移住したこと



家庭菜園を初めてしたこと



CM大賞で賞を獲れたこと



虫を退治できるようになったこと



身長が1 cm伸びたこと

